

## ワシントンで働く女性の会(J-WIP)第32回 活動報告

企画担当理事



2025年12月3日、J-WIP(※1)による第32回目のスピーカーイベント「U.S. Trade Policy: Congressional Perspective」(米国通商政策: 議会の視点)は、ワシントンで著名な通商専門の女性団体WIIT(※2)と初めて共同で開催いたしました。

当日は、米連邦議会下院歳入委員会で、民主党首席通商顧問兼通商小委員会スタッフディレクターを務めるアレクサンドラ・ウィテカー氏を講師として迎え、米国の通商政策形成における議会の役割や現政権における通商政策などについて豊富な実務経験に基づく説明をいただきました。また、米保険会社Chubbの政府渉外担当バイスプレジデントで、WIIT代表のサラ・シュレデン氏がモデレーターとして参加されました。

JCAW、WIIT会員等を合わせ、70名近くが参加し、活発な意見交換を行いました。スピーカーイベントに続いて開催したレセプションでは、参加者同士による情報交換などを通じて、JCAW、WIITの二団体間の親睦が深まり、非常に有意義な機会となりました。

ウィテカー氏は2021年、現職に就任。2019年、下院歳入委員会に転職される前は、米国通商代表部(USTR)法律顧問補佐を務め、広範な国際通商案件について法的助言および政策指針を提供したほか、WTOで通商救済および農業関連の紛争を対応されていました。さらに、USTR在任中に、スイス・ジュネーブのWTO米国政府代表部の法律顧問補佐も務め、WTO紛争処理制度改革交渉で米国交渉官を担ったほか、WTO紛争および関連事項において米国政府を代表しました。同氏はスペルマン大学およびハーワード大学ロースクールを卒業されています。

本イベントではまず、同氏が通商専門の弁護士になった背景をはじめ、現在のポジションに至るまでのキャリアが紹介されました。また、その経験を通じた通商分野における女性登用の進展や、次世代人材の育成の重要性等を、会場の参加者と議論されました。

続いて、米国通商政策・通商交渉における議会の役割や、関税交渉における現政権と議会との関係、日本を含む同盟国との二国間合意や、今後の多国間貿易システムの見通しなど、ご自身の経験を踏まえた深い見識を共有いただきました。



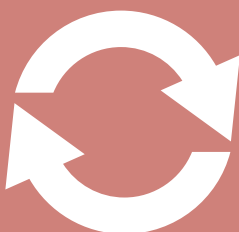
今回のイベントは、米国通商政策形成のプロセスや、その中で議会が果たす役割を理解するだけでなく、議会との関係構築や継続的なエンゲージメントの重要性を確認する良い機会となりました。

(注) 当イベントは原則オフレコでしたが、講師の了承を得た情報を盛り込んでいます。

※1 J-WIP(Japanese Women in the Professions in Washington DC): ワシントン地区で働く日本女性へのキャリア育成支援活動。2016年1月から、ワシントン日本商工会として支援。

※2 WIIT(Association of Women in International Trade): ワシントンD.C.に拠点を置き、国際貿易およびビジネス分野における女性の専門的なキャリア発展を推進するとともに、国際貿易が経済成長に果たす重要な役割への理解促進を目的とする団体。1987年の設立以来、専門能力開発、教育プログラム、ネットワーキング機会の提供などを行う強固なプラットフォームとして活動を継続。

## 登録情報の ご確認、更新をお忘れなく



法人会員、個人会員ともにご登録情報（会員名、電話番号、メールアドレスなど）にご変更がある場合は、お気軽に事務局までメール（office@jcaw.org）にてご連絡ください。

会報やその他の情報がタイムリーにお手元に届きますよう、登録情報の更新にご協力ください！



米国日本通運株式会社は2022年1月より、社名を**NXアメリカ株式会社**へ変更致しました。



**帰国の際の引越はNXアメリカにお任せください**

お問い合わせ、お申込みはNXアメリカワシントン営業所まで

**TEL: (703)-661-8326 (日本語ダイヤル)**

**URL: <https://www.nipponexpress.com/moving/us/>**

